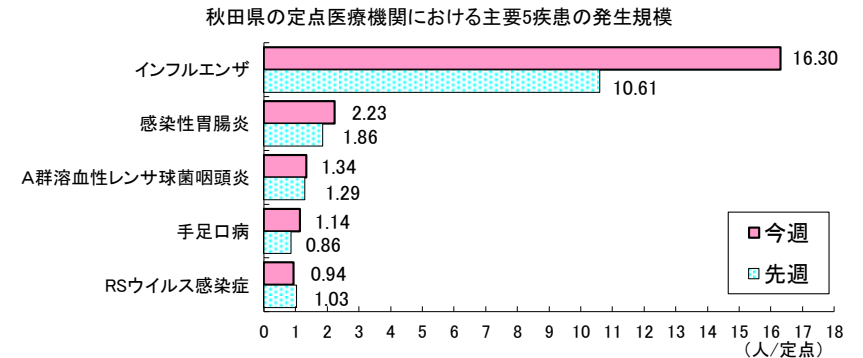




【第50週の発生動向】

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

1. インフルエンザは、県全体で1.5倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙で増加、能代、横手、湯沢で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で1.2倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、大館、北秋田で減少しています。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で同規模です。保健所別では、大館、秋田中央、由利本荘、大仙、横手で増加、秋田市、北秋田、湯沢で減少しています。



発生報告

＜五類定点対象疾患(週報)＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減			
RSウイルス感染症	1.03	0.94	↘	2.29	1.00	↘	0.75	1.25	↗	0.50		↘	0.33	0.67	↗	3.00	2.25	↘							1.00	2.67	↗		0.50	↗
インフルエンザ	10.61	16.30	↗	9.82	22.18	↗	12.71	24.00	↗	2.33	6.67	↗	15.25	14.50	↘	3.00	8.50	↗	16.67	26.00	↗	12.57	15.57	↗	9.80	8.40	↘	10.60	6.40	↘
咽頭結膜熱	0.20	0.26	↗	0.29	0.43	↗		0.75	↗							0.50		↘	0.25	0.25		0.25		↘				0.25	0.50	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	1.34	↗	2.86	1.71	↘	0.75	2.00	↗	1.00		↘				2.75	3.50	↗	0.50	1.00	↗	0.25	1.00	↗		0.67	↗	1.50	0.75	↘
感染性胃腸炎	1.86	2.23	↗	3.71	4.00	↗	0.75	0.25	↘	1.50	0.50	↘	3.67	4.00	↗	2.25	2.50	↗	0.25	0.75	↗	1.25	3.25	↗	1.00	1.33	↗	1.00	1.50	↗
水痘	0.43	0.43		1.43	0.43	↘	0.25	0.25											0.50	1.75	↗	0.50	1.00	↗						
手足口病	0.86	1.14	↗	1.43	1.29	↘							1.67	0.33	↘		0.25	↗				0.25	0.50	↗	1.67	2.00	↗	2.25	5.25	↗
伝染性紅斑	0.06	0.09	↗	0.14		↘																0.50	↗					0.25	0.25	
突発性発しん	0.11	0.29	↗	0.14	0.43	↗		0.75	↗										0.50	0.50		0.25	↗	0.33	0.33					
ヘルパンギーナ	0.03	0.03											0.33		↘													0.25	↗	
流行性耳下腺炎		0.03	↗																	0.25	↗									
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
細菌性髄膜炎	0.25		↘													*	*								2.00		↘			
無菌性髄膜炎	0.13		↘				1.00		↘							*	*													
マイコプラズマ肺炎	0.75		↘							3.00		↘				*	*		2.00		↘				1.00		↘			
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が秋田中央保健所管内から1人、梅毒が秋田市保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-49週	50週	
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ベスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	19909	109	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	5		
	細菌性赤痢	118	2	
	腸管出血性大腸菌感染症	3651	37	1
	腸チフス	35		
バラチフス	18			
四類	E型肝炎	457	4	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	416	7	
	エキノкокクス症	22		
	黄熱			
	オウム病	13		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	7		
	キャサナル森林病			
	Q熱	2		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	2		
	サル痘			
	ジカウイルス感染症	3		
	重症熱性血小板減少症候群	100		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
タニ媒介脳炎				
炭疽				

類型	疾患名	(人)		
		1週-49週	50週	
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱	46		
	つつが虫病	266	5	
	デング熱	446	1	
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	312		
	日本脳炎	8		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病	1		
	鼻疽			
	ブルセラ症	2		
	ペネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症	3		
	マラリア	55		
	野兎病			
	ライム病	17		
	リッサウイルス感染症			
リフトバレー熱				
類鼻疽	2			
レジオネラ症	2223	14		
レプトスピラ症	30			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アmeerバ赤痢	795	4	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	312	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2138	15	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	75	1	
	急性脳炎	829	5	
	クリプトスポリジウム症	19		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	178	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	864	5	
	後天性免疫不全症候群	1137	2	
	ジアルジア症	46	1	
	侵袭性インフルエンザ菌感染症	508	2	
	侵袭性髄膜炎菌感染症	45		
	侵袭性肺炎球菌感染症	3033	17	
	水痘(入院例に限る)	455	9	
	先天性風しん症候群	4		
	梅毒	6214	24	1
	播種性クリプトкокクス症	147	2	
破傷風	116	3		
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	73			
百日咳	16099	193		
風しん	2281	3		
麻しん	740			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	24			

トピック

<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、春から初夏にかけてと冬季に患者数が増加する傾向にあります(図)。秋田県では、定点あたり報告数が1.34(第50週時点)と全国と比較すると少ない状況ではありますが、患者報告数が増加しています。今後の流行状況に注意し、感染予防に努めましょう。

■症状と感染経路

感染すると2~5日の潜伏期間を経て、突然の発熱、のどの痛み、全身倦怠感によって発症し、嘔吐を伴うこともあります。主な感染経路は咳・くしゃみなどによる飛沫感染と、手指を介して鼻や口から感染する接触感染です。発病初期に感染力が強いことから家庭内感染も多く、学校では集団感染を引き起こす場合もあります。

■予防・治療

手洗い、マスクの着用など一般的な予防対策が有効です。治療には抗菌薬が使用され、2~3日で症状は改善します。しかし、自己判断で服薬を中止すると、リウマチ熱や急性糸球体腎炎などの合併症を併発するおそれがありますので、処方された薬は医師の指示に従って飲みきるようにしましょう。

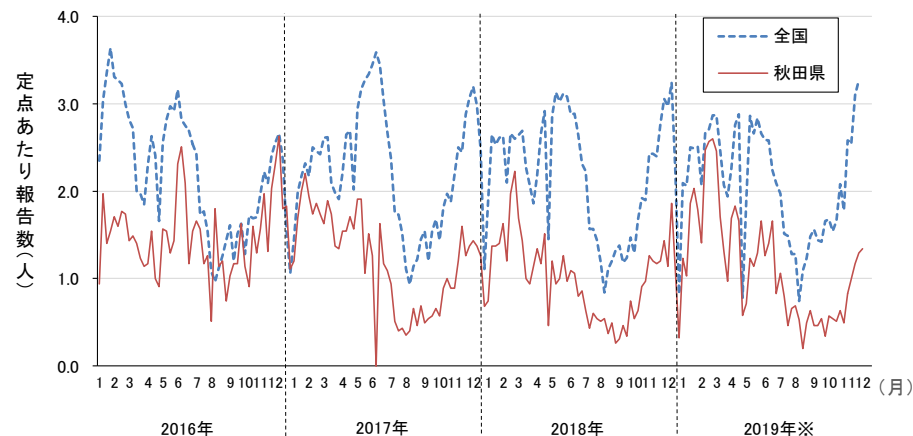


図 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者発生動向

※2019年:全国は第49週まで、秋田県は第50週まで



2019年/2020年シーズン (2019年第36週: 9月2日~)
インフルエンザ情報

定点あたり患者数の推移(インフルエンザサーベイランス)

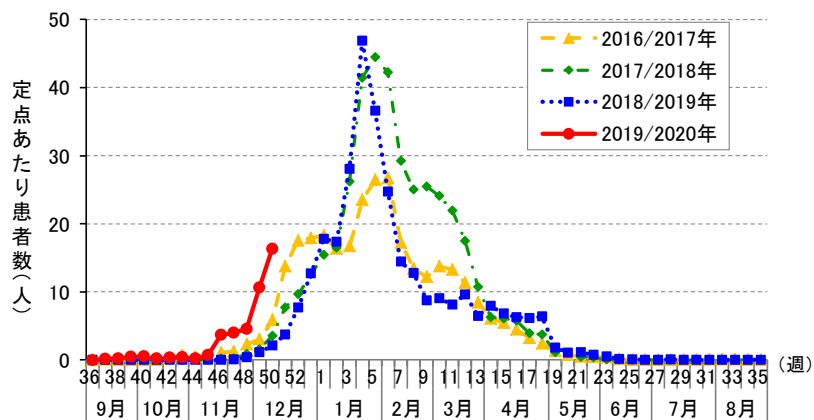


図 秋田県におけるインフルエンザ患者の発生状況

インフルエンザ入院サーベイランス

表 2019/2020シーズン 秋田県におけるインフルエンザによる入院患者報告数

患者数 (人)					
秋田県			全国		
12/2~12/8 (49週)	12/9~12/15 (50週)	累計	11/25~12/1 (48週)	12/2~12/8 (49週)	累計
19	24	70	309	545	1,928

○入院サーベイランスの報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。全国の報告数は公表前のため、1週間遅れの数値になります。

社会福祉施設等におけるインフルエンザ集団発生状況

インフルエンザによる集団発生の報告が15件ありました。

No	所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	羽後町	もとにしこども園	12/6	60名のうち 12名	17名のうち 0名	12名	12/2 ~ 12/6	A
2	大館市	十二所保育園	12/9	45名のうち 10名	18名のうち 0名	10名	11/30 ~ 12/9	A
3	由利本荘市	内越保育園	12/9	167名のうち 11名	40名のうち 0名	11名	12/4 ~ 12/7	A
4	由利本荘市	石脇西保育園	12/9	193名のうち 10名	57名のうち 1名	11名	12/1 ~ 12/8	A
5	大仙市	認定こども園なかせんワイワイらんど	12/9	168名のうち 19名	43名のうち 2名	21名	12/6 ~ 12/9	A
6	横手市	横手マリア園	12/9	52名のうち 15名	16名のうち 3名	18名	12/2 ~ 12/9	A
7	大館市	西館保育園	12/10	60名のうち 15名	20名のうち 0名	15名	12/5 ~ 12/10	A
8	大館市	扇田保育園	12/10	88名のうち 8名	34名のうち 2名	10名	12/4 ~ 12/10	A
9	秋田市	ノースアジア大学附属のびのびこども園	12/10	108名のうち 21名	29名のうち 3名	24名	12/3 ~ 12/10	A
10	秋田市	外旭川 わんわんこども園	12/10	194名のうち 17名	44名のうち 0名	17名	12/6 ~ 12/10	A
11	大仙市	せんぼくちびっこらんどみどり園	12/10	155名のうち 13名	23名のうち 2名	15名	12/3 ~ 12/10	A
12	湯上市	追分保育園	12/12	178名のうち 12名	53名のうち 1名	13名	12/4 ~ 12/12	A
13	羽後町	湯沢乳児保育園	12/12	49名のうち 9名	23名のうち 2名	11名	12/3 ~ 12/12	A
14	大館市	宮の杜神明こども園	12/13	118名のうち 17名	38名のうち 0名	17名	12/9 ~ 12/13	A
15	由利本荘市	道川保育園	12/13	82名のうち 11名	19名のうち 0名	11名	12/10 ~ 12/13	A

【インフルエンザの集団発生状況】

○今シーズン(12月15日時点)の報告数
26施設: 社会福祉施設1、保育所等25

※社会福祉施設(老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設、他)における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

その他の感染症の集団発生報告

手足口病集団発生報告が1件ありました。

事例の種類	所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
手足口病	横手市	旭保育園	12/9	100名のうち 17名	24名のうち 0名	17名	11/29 ~ 12/9	発熱、発疹、口内炎



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
インフルエンザ	秋田市(22.18)、大館(24.00)、 能代(14.50)、由利本荘(26.00)、 大仙(15.57)	-
水痘	由利本荘(1.75)、大仙(1.00)	-
手足口病	-	湯沢(5.25)

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		